

# 放射線サーバイ記録

測定目的	2号PCV内部調査で使用した機器の汚染状況確認	測定項目	■ $\gamma+\beta$ ■直接法 □ダスト ■核種分析
測定場所	旧キャスク保管庫	測定者	
測定日時	2019/2/28 8:30 ~ 9:00	測定器 (換算定数)	F1-ICWBL-119 F1-GMAD-231 (30.9%) F1- $\alpha$ -002 (39.0%)
測定条件	天候：雨	区域区分	R $\alpha$ ゾーン

X：空間線量当量率 (mSv/h)

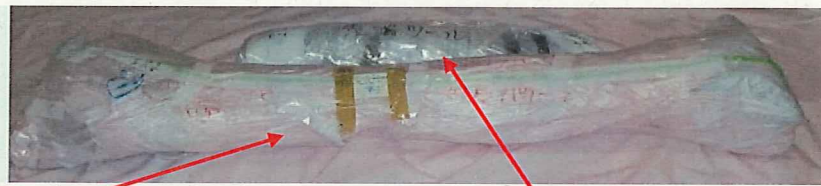
⊗：表面線量当量率 (mSv/h)



旧キャスク保管庫



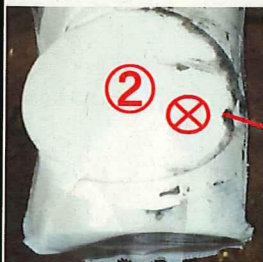
フロントシール



調査装置



開放面で測定



70 $\mu$ m線量当量率で  
50mSv/hのため、再度、  
スミアに分取

スミアの写真なし

③ ⊗



測定箇所	線量当量率 (mSv/h)		試料測定 (cpm)	
	70 $\mu$ m線量当量率	1cm線量当量率	アルファ	ベータ
B. G. ※1	0.01	0.01	0	15000
①フロントシール	>100	10	2200	>100000
②スミア	50			
③スミア (核種分析用) ※2	0.30	0.01	1000	85000
④調査装置(収納)	5.0	0.04		
⑤調査装置(引出)	15	0.06	130※3	>100000

※1 旧キャスク保管庫内のR $\alpha$ zone内の入口付近にて測定。

※2 分取したスミア試料。全 $\gamma$ 線核種分析、アルファ、ベータの分析を実施。

※3 ビニールの上から測定のため、参考値。

測定結果	核種分析結果				
	全 $\gamma$ 放射能 Bq/枚	Cs-134 Bq/枚	Cs-137 Bq/枚	全アルファ放射能 Bq/枚	全ベータ放射能 Bq/枚
③スミア (核種分析用)	分析実施中				

注：変動原因等の調査を行った場合は、その原因等についても記載する